

お忙しくても、約2分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

経営トップの座に固執し居続けるのは拝金主義が根底 吉原 毅(城南信用金庫元理事長)

- 2015年6月、私は城南信用金庫の理事長の任期を終え退任しました。10年に理事長に就任した後、新たに導入したのが、理事長を含む役員60歳定年制です。理事長の任期も最長4年と決めました。私の退任はこの定年制度に従ったものです。この制度を導入した理由は、かつて、長期政権の弊害に悩まされたからです。長期にトップにいると周囲とコミュニケーションができなくなり、社内で何が起きているか把握できなくなります。その結果、どんどん暴走してしまうことが過去にありました。
- 長期政権を防ぐだけでなく、役員と職員を平等にしたいという思いがありました。職員は60歳で定年するのに、役員だからと60歳を超え高齢になってもいつまでもやめないのはおかしい。さらには、役員間で差をつけるのもやめ、全員年収を同等にしました。常務、専務、理事長など区別しません。役員を評価し待遇を変えるのはそもそも間違いです。
- 経営者で一番必要なことは志です。新たな製品やサービスを生み出し世界を変える。社会貢献意欲がありそこにロマンを感じるからこそ、事業を継続できると思います。ですが、目先のお金のことを考えている人が増えていると感じます。トップの座に固執しいつまでも居続けるのは、拝金主義が根底にあるからです。

(参考:「日経ビジネス」2024年10月7日号)

幹部への活きた言葉

離職を防止する幹部像

- 離職の要因はさまざまだが、離職の抑止力となる要素として、「上司との絆」の強化は重要だ。ある人は語る。「1つの仕事をやり終えると『どうだった?大変だったか?』と必ず声をかけ、『今回もお疲れさん、よく頑張ったな』と部下の成長をわがことのように喜んでくれる上司がいた。独立するつもりだったが、結局定年まで会社を辞めなかった」。
- 新卒社員をしっかりとつなぎ留めているのはどんな企業か。「CSR企業総覧(雇用・人材活用編)」のデータを基に、新卒社員の3年後定着率が高い企業をランキングした。1位には、定着率100%で107社が並んだ。うち、2020年4月の新卒入社者が最多だったのは、リース大手の三菱HCキャピタルで89人。任天堂の84人、アステラス製薬の60人と続く。

(参考:「週刊東洋経済」2024年10月26日号)

経営者のための理念・哲学

生き方のヒント(吉田松陰)

上田 俊成(松陰神社名誉宮司)

- 吉田松陰が残した言葉の一つに、「人賢愚ありと雖も、各々一二の才能なきはなし、湊合して大成する時は必ず全備する所あらん」。つまり、人は賢くも愚かなるもあるとは言え、誰にでも一つや二つの才能はあるものだ。それらを集めて伸ばす努力をして成長すれば、必ず人として良い方向に備わり、立派な人間になれるであろうということです。
- 二つ目の言葉は、「中道の士は美質全徳以てくわふることなし。論ぜずして可なり」。中庸の徳を備えて踏み行う人は、優れた素質と純粋な人徳があり、つけ加えて言うこともなく、わざわざ議論するまでもないことであるという意味です。中庸の「中」は偏らないこと、「庸」はかわらざることを表します。日本人は古来、一方に偏り過ぎない「中庸」を大事にしてきました。

(参考:「致知」2024年12月号)

古典に学ぶ

過ぎたことを考えも過去は変わらない

- 確かに、過ぎたことを、どんなに一生懸命考えてみても過去が変わるわけではありません。またどれほど思いを巡らせても、未来を予測することなどできません。
- それでも私たちは、「あの時、こうすればよかった」と過去を悩み、「この先、どうなるのだろう」と、未来に不安を抱いてしまいます。

(参考:名取芳彦監修「空海 道を照らす言葉」:河出書房新社)